

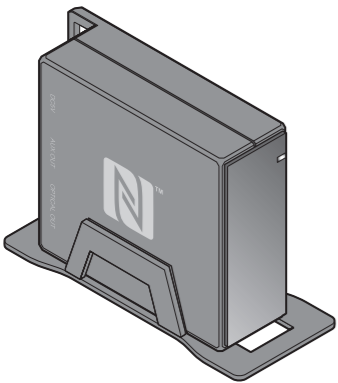
PRINCETON

PTM-BTR2

aptX 対応

Bluetooth® Audio Receiver

ユーザーズガイド



お買い上げありがとうございます。
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。
・ご使用前に、必ず本書の「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

注意 本製品を小さいお子様の手の届く場所に放置しないでください。誤って口に入れるなどした場合、大変危険です。
本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

特長

- 自宅にある愛用のスピーカーやコンポでワイヤレス (Bluetooth) 環境を実現
- aptX対応※ などで高音質でスマートフォンやタブレット内の音楽をワイヤレス (Bluetooth) で聴くことが可能
- ケーブルの断線に配慮したケーブルガード設計採用
- 専用スタンド付属で縦置き／平置きの両方に対応
- マルチペアリング対応なので最大8台までペアリング情報を登録可能
- NFC対応機器はワンタッチで接続可能

※aptXを使用する場合は、接続するBluetooth機器もaptX対応である必要があります。

同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。	レシーバー本体 …………… 1 専用スタンド …………… 1 専用USB電源ケーブル(約0.8m) …………… 1 ユーザーズガイド／保証書(本書) …………… 1
--	---

対応機器

Bluetoothを搭載したスマートフォン、タブレットPCなど

※対応プロファイルがサポートされていること。

仕様

音声入力方式	Bluetooth®
適合規格	Bluetooth® V3.0
対応プロファイル	A2DP
対応コーデック	SBC / aptX
通信距離	約10m*1)
音声出力端子	3.5mmステレオミニジャック X1、S/PDIF(光角型) X1
電源	USB給電：AC-USBアダプター(5V 1A)または5V 500mA以上の出力が可能なUSBポート
外形寸法	(W)64×(D)22×(H)52(mm) ※スタンド除く
質量	約36g

*1:環境により異なります。

製品保証に関して

必ず【製品保証に関して】をよくお読みいただき、十分内容をご理解いただいた上でご使用ください。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

URL <http://www.princeton.co.jp/support/registration.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

困った時は？

製品のよくあるご質問について

製品についてよくあるご質問を紹介しています。

URL <http://faq.princeton.co.jp/>

製品情報や対応情報について

最新の製品情報や対応情報を紹介しています。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

テクニカルサポート

Webからのお問い合わせ
URL <http://www.princeton.co.jp/contacts.html>

電話：03-6670-6848 ※つながらない場合は、e-mailでのお問い合わせもご利用ください
受付：月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 (祝祭日および弊社指定休業日を除く)

株式会社プリンストン

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書ではTM ® は明記していません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。予めご了承ください。
Bluetooth は、その商標権者が所有しており、株式会社プリンストンはライセンスに基づき使用しています。

Copyright ©2015 Princeton Ltd.
2015年 11月 初版

安全上のご注意

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。
本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、必要となすすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

図記号の意味

- ⚠ 注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
- 🚫 行為を禁止する記号（⊘の中や近くに禁止内容が描かれています。）
- 👉 行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

⚠ 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠ 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
⚠ 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

⚠ 危険

小さいお子様の手の届くところに置かないでください。

誤って口に入れるなどする恐れがあります。

⚠ 警告

- 🚫 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源ケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
- 🚫 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体の電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 🚫 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 🚫 本製品に水を入れたり、灑らしたりしないでください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- 🚫 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合や破損した場合は、本体の電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 🚫 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリーなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 🚫 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。
- 🚫 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災の原因になります。
- 🚫 ケーブルが損傷(芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など)した場合は、ただちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 🚫 ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- 🚫 オーディオケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに置かせないでください。誤って転倒したり、スピーカーが落下し、怪我や事故の原因になります。

⚠ 注意

- 🚫 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 🚫 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
- 🚫 ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。また、設置場所の強度は、重みに耐えられるものにしてください。落ちたり、倒れたりして怪我の原因になることがあります。
- 👉 高いところに設置する場合は、不意な衝撃があっても落下しないよう固定してください。固定しないまま使用すると、落下し、怪我や事故の原因になります。また、高いところへの設置作業は、足元が不安定になりますので、十分注意してください。
- 👉 電源を入れる前には、再生機器の音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。
- 👉 音楽の再生前に、再生機器の音量をご確認頂き、徐々に音量を上げてください。急激に音量を上げると、破損の原因となる場合があります。
- 👉 万が一の事故防止のため、すぐにケーブルを抜けるようにしてください。
- 👉 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずケーブルを抜いてください。
- 👉 お手入れの際は、安全のためケーブルを抜いてください。
- 🚫 濡れた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 👉 ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
- 👉 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。
- 👉 お子様ที่むやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。

使用上のご注意

本製品で使用する電波について

本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

- 電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)

上記の機器などはBluetooth®と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)については、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

良好な通信のために

- 他の機器とは、見通し距離の良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- 電気製品(AV機器、OA機器など)から2m以上離して通信してください。(特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので3m以上離してください。)正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- 使用しないときは、本製品をパソコンから取り外しておくことをおすすめします。他のBluetooth®機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

無線LAN機器との電波干渉について

- IEEE802.11b/g/n の無線LAN 機器と本製品などのBluetooth®機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

テレビ/ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください

- テレビ/ラジオなどはBluetooth®とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器をBluetooth®製品に近づけた場合は、本製品を含むBluetooth®製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

- 本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご注意ください。

アクセサリ(付属品)について

- 「専用USB電源ケーブル」「専用スタンド」は保証の対象になりません。
- 故障や紛失した場合は、弊社ホームページをご確認ください。

マルチペアリング機能について

- マルチペアリング機能はすべての機種での動作を保証するものではありません。

PRINCETON

株式会社プリンストン
本社：〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 KAIビル3F
URL：http://www.princeton.co.jp





本製品を接続する場合のご注意について

本製品をコンボやAVアンプ等に接続する場合は、必ず接続先の機器がオフの状態でご確認ください。

音量の調節について

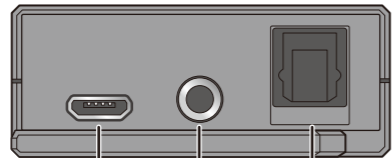
本製品には音量を調節する機能が無いので、Bluetooth機器またはスピーカーで音量を調節してください。

各部の名称と主な機能

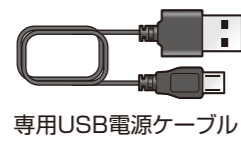
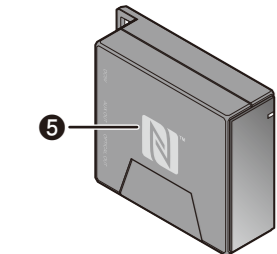
レシーバー正面



レシーバー背面



- 1 LED** 点灯や点滅、色で動作状態を確認することができます。詳細は「主な操作/LED表示一覧」を参照してください。
- 2 電源コネクタ** 付属のUSB電源ケーブルを接続します。
- 3 AUX OUT 音声出力コネクタ** (3.5mmステレオミニプラグ) 市販の「3.5mmステレオミニプラグケーブル」または「3.5mmステレオミニプラグ⇔RCA変換ケーブル」で、スピーカーなど出力機器と接続します。
- 4 S/PDIF 光デジタル端子** (光角型プラグ) 市販の「光デジタルオーディオケーブル (光角型プラグ)」で、スピーカーなど出力機器と接続します。
- 5 NFCペアリングエリア** NFC対応機器を認識します。



専用USB電源ケーブル

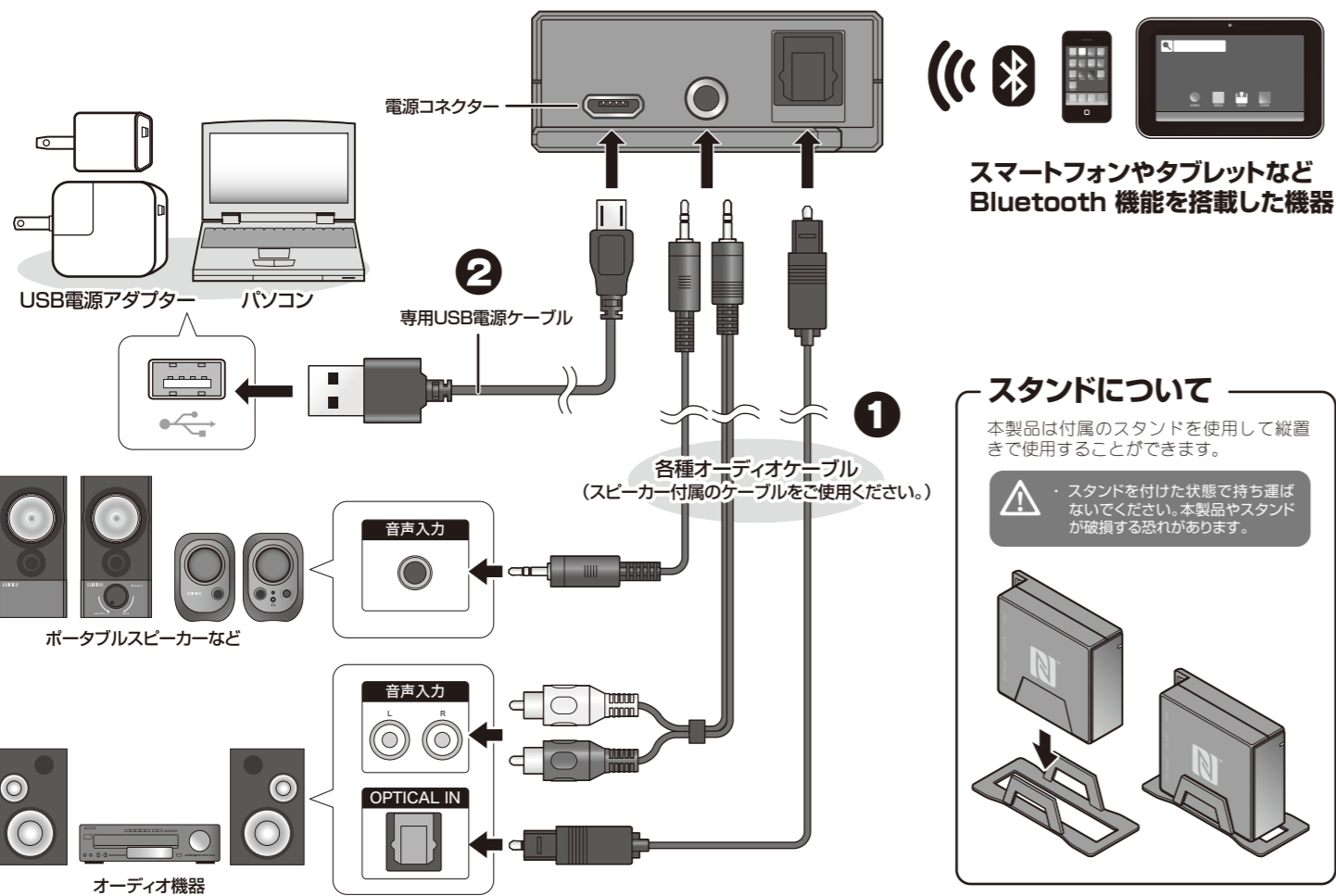
専用スタンド

電源のオン/オフについて

本製品では、USB電源ケーブルを接続して通電すると、自動的に電源がオンになります。電源をオフにする場合は、USB電源ケーブルを取り外してください。

機器の接続

- 1** 市販のオーディオケーブル(3.5mmステレオミニプラグケーブル/ 3.5mmステレオミニプラグ⇔RCA変換ケーブル/光デジタルオーディオケーブル)で出力先の機器とレシーバーを接続します。
- 2** USB電源ケーブルでレシーバーとパソコンのUSBポートなどのUSB電源を接続すると、レシーバーの電源がオンになります。



スマートフォンやタブレットなど Bluetooth 機能を搭載した機器

スタンドについて

本製品は付属のスタンドを使用して縦置きで使うことができます。

・スタンドを付けた状態で持ち運ばないでください。本製品やスタンドが破損する恐れがあります。

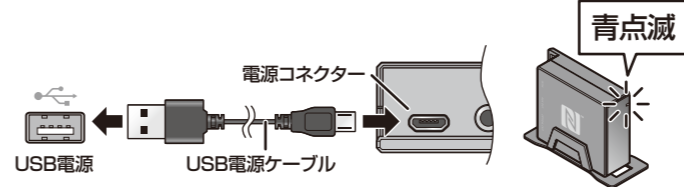
電源オン~レシーバーとBluetooth機器を接続する

本製品はNFC機能を使用してBluetooth機器を登録することができます。

NFCとは？

Near Field Communicationの略で、電子マネーやICカードで使用されている規格と同じものです。(本製品は電子マネー機能に対応しているわけではありません)本製品ではNFC搭載のスマートフォンをかざすと、面倒な操作をしなくてもかんたんにペアリングをすることができます。

- 1** 「機器の接続」を参照して、レシーバーと出力先の機器を正しく接続します。
- 2** レシーバーの電源がオンになり、LED が青色に点滅して自動的にBluetooth機器の検索(ペアリングモード)を開始します。約1分程度検索します。



登録済みのBluetooth機器を検出した場合、自動的に接続して(LED:消灯)、Bluetooth機器の音声を出力できるようになります。

NFCを使用してレシーバーと接続する場合

Bluetooth機器でNFC機能をオンにして、NFCペアリングエリアに接続する機器をかざします。

Bluetooth機器を検索して接続する場合

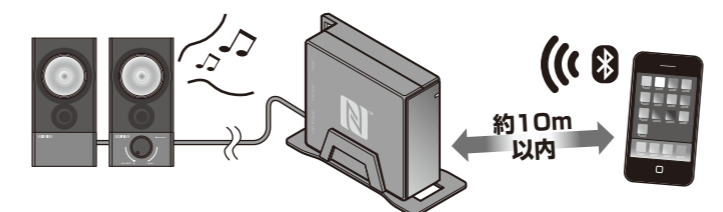
Bluetooth機器でBluetooth 機能をオンにして、Bluetooth機器の検索を開始します。

・LEDが赤/青色に点滅を開始してから、2分以内にペアリングされない場合、レシーバー側のBluetooth機器の検索が自動的に終了します。一度レシーバーの電源をオフにして、再度電源をオンにしてBluetooth機器の検索を行ってください。

4 「PTMBTR2」が検出されたら接続します。接続する際パスキーを要求された場合は、「0000」(ゼロを4つ)を入力します。

5 正しく接続(ペアリング)された場合、レシーバーに接続されている出力機器から、Bluetooth機器の音声を再生できるようになります。(レシーバーのLED ランプが点滅します)

- ・Bluetooth機器の操作方法およびBluetooth機器の検索方法については、各機器に付属している取扱説明書を参照してください。
- ・Bluetooth機器の検索が正しく行われない場合は、レシーバー本体およびBluetooth機器の電源を入れ直してください。
- ・音を再生する前に、再生側の機器の音量を最小にして徐々に音量を調整してください。



通信中のコーデックとLEDの点滅色について

コーデック	低遅延・高音質 ◀◀◀ 通常音質	
	aptX	SBC
LEDカラー	青色 5秒に1回点滅	紫色 5秒に1回点滅

マルチペアリングについて

本製品はマルチペアリング対応で、最大8台のBluetooth機器を登録することができます。2台目以降のBluetooth機器をレシーバーに登録する場合は、「電源オン~レシーバーとBluetooth機器を接続する」を参照して、Bluetooth機器を登録してください。

複数のBluetooth機器の音声を切り替える場合

出力したいBluetooth機器のみBluetooth機能をオンにして他機器のBluetooth機能をオフにしてください。通常は自動で再接続しますが、再接続しない場合はBluetooth機器のリストから「PTMBTR2」をタップし接続を行ってください。

・9台目のBluetooth機器とペアリングした場合、1台目とペアリングができなくなる場合があります。この場合は1台目の機器に登録されているペアリング情報を削除し、再度ペアリング作業を行ってください。

主な操作/LED表示一覧

動作	操作	LED表示	コーデック
電源オン	USB電源ケーブルで通電開始 ↓ 自動的にペアリングモードを開始します。	青色:1秒点灯 ↓	
ペアリングモード	再接続機器検出中	青色:2回点滅→繰り返し 赤/青色交互に点滅→繰り返し	
	ペアリング中		
	ペアリング完了(接続完了) ↓ ペアリングが完了すると自動的に接続中になります。	消灯 ↓	
通信中	接続中に音楽を再生	青色:点滅→繰り返し 紫色:点滅→繰り返し	aptX SBC
電源オフ	USB電源ケーブルを取り外す	消灯	

困ったときは？

- ?** レシーバーとBluetooth機器の接続ができない。
- A** レシーバーとBluetooth機器の電源を入れ直し、再度ペアリングを行ってください。
- ?** 音が聞こえない。音が途切れる。
- A** 本製品と接続しているBluetooth機器を10m以内で使用してください。接続しているBluetooth機器、スピーカー、コンボなどの音量をそれぞれ調節してみてください。
- ?** 音が遅れる。
- A**
 - ・SBCで接続している場合、仕様により遅れる場合があります。
 - ・接続するコーデックに関わらず、接続する機器、機器内の高音質化機能によっては遅れる場合があります。

製品に関するFAQは、下記弊社ホームページを参照ください。
<http://www.princeton.co.jp/support/index.html>

製品保証に関して

- ・万一、正常な使用状態において製品ご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障の原因の特定が完了後、修理/製品交換対応させていただきます。なお、修理にて交換された本体および部品は修理済みの商品と見做させていただきます。
- ・修理/製品交換の有無等の判断につきましては、弊社または弊社指定の保守会社により行われます。
- ・保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象外とさせていただきます。
- ・本製品の故障または使用によって生じた損害については、保証の範囲外となり、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・弊社は商品としての互換性問題や特定用途での動作不良や欠陥などの不正な問題に関する正確性及び完全性については、明示的にも暗示的にもいかなる保証も行っておりません。互換性問題や特定用途での動作不良等により発生する障害、損害、損失等について一切の責任を負いません。
- ・一度ご購入いただいた商品は、弊社にて商品自体の不良が確認されない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。
- 保証期間中でも、次の場合は保証対象外となり有償修理となります。
 - ・ご購入履歴が確認できない場合。
 - ・保証書の欠損がない場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - ・取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
 - ・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因した故障および損傷。
 - ・設置、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反する取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - ・お客様の独自にインストールしたソフトウェアに起因して生じた故障および損傷。
 - ・お客様の故意または重大な過失により生じた故障および損傷。
 - ・お客様の責に帰すべき事由により生じた故障に影響のない外観上の損傷。
 - ・接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷。
 - ・お買い上げ後の輸送や移動による落下、水などの液体がこぼれ、水没等不適当な取り扱い、または使用の誤りにより生じた故障および損傷。
 - ・火災、地震、水害、雷害、その他天災地災、異常電圧などにより生じた故障および損傷。
 - ・オークションなどの個人取引や中古品として製品を入手した場合。
- 保証期間中でも、次の場合は無償/有償問わず一切の保証はありません。
 - ・盗難された場合。
 - ・紛失された場合。
- お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接・間接的損害、HDD等記憶媒体・記憶装置に記録されたデータ、プログラムならびに設定情報の消失、破損、変更等により生じた損害、盗失・紛失、ダウンタイム(機能停止時間)、顧客からの信用喪失による損害、費用等の交換費用、お客様の交換および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、搬入日)等、一切の損害につき弊社は、その責任を負いません。また、限定保証の明記がされていない場合であっても、弊社は、契約上または法律上の一切の責任を負いません。
- 弊社は、製品を運用・使用した結果生じるあらゆる影響につき、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 消費者契約法により弊社が賠償責任を負うこととなる場合、弊社はお客様が購入された弊社製品などの価格相当額を超えて賠償責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- ・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社の送料はお客様の負担となりますこと予めご了承ください。修理完了品または代替品を指定の場所にご送付させていただきます。
- ・修理/製品交換作業中および修理後の代用品・商品貸出し・修理/交換費用は発生しない場合があります。また、修理/交換作業中および修理後の代用品・商品貸出し・修理/交換費用は発生しない場合があります。
- ・お客様に商品が到着した日から1週間以内、お客様が弊社に対して初期不良の申請があった場合、なおかつ弊社の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- ・製造終了等の理由により交換商品が入り手不可能な場合は同等品との交換となります。
- ・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料をいただく場合がございますので予めご了承ください。
- ・お客様の御都合により、有料修理の依頼・キャンセルを行われた場合は技術作業料および運送料を請求させていただきます。
- ・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、および製品仕様の前回内と判断された場合、技術手数料を請求させていただきます。

修理/お問い合わせについて

テクニカルサポート/商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 KAIビル 3F 株式会社プリンストン テクニカルサポート課
TEL : 03-6670-6848 (受付 : 月曜日から金曜日の 9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00 祝日および弊社指定休業日を除く)
Webからのお問い合わせ : <http://www.princeton.co.jp/contacts.html>